

未利用財産は活用すべき

質問

市には小中学校の統廃合による学校跡地をはじめ、多くの未利用の公有財産がある。また、総合支所においては、余剰スペースが発生している庁舎もある。これらの市有財産の有効活用についてどのように考えているのか。

市長

市として活用の見込みがなく、また学校跡地等で地元の活用希望もない財産については、売却を基本に考えているが、周辺への影響なども考慮する必要があるなど、案件ごとに判断していく。また、庁舎の空きスペースについては、貸付けを行う際はセキュリティの確保、庁舎の秩序の維持など、執務に影響を及ぼさないことが前提となる。現在借り受けを希望されている団体もあるが、今後のモデルケースとなる事例でもあり、なんとか年度内に決着を図っていきたい。

運転免許返納者への支援策は

質問

最近高齢ドライバーによる交通事故が大きな社会問題となっている。それに対して、高齢者自ら運転免許を自主返納するケースも増えている。このことにより運転できなくなった高齢



おのりゅうじ 小野寺隆夫 議員(奥和会)

者への支援をどのように講じていくか。

市長

市では、自主返納された人に交付される運転経歴証明書を提示すると、市コミュニティバスの運賃を3年間半額とする制度を実施している。胆沢区内では市コミュニティバスが運行されていないため、代替えの支援策はない。今後他市等の支援策を参考として検討する。



活用の要望がある胆沢総合支所の空きスペース

胆沢城跡整備後の供用開始に向けた準備を

質問

胆沢城跡外郭南門地区の整備は平成23年度から着手されてきたが、整備事業が遅れている。整備の現状と今後の計画について問う。

教育委員長

発掘調査が不十分なことや国の補助金の減額等の理由で整備は遅れてきたが、今後築地の復元・植栽表示、南門、櫓の表示等立体的な整備を進めるとともに、デジタル映像で表示する整備も進め、平成30年4月に供用開始できるように努力する。

質問

供用開始に向けて、埋蔵文化財調査センター、地域と連携し準備を急ぐべきと考えるが。

教育委員長

ボランティアガイドの育成、植栽、芝生の管理やトイレの問題等について話し合いを進める。

地域おこし協力隊の増員を

質問

地域おこし協力隊は平成27年には全国673自治体で2,625人が採用されて活躍している。当市の現状と今後の増員について問う。

市長

奥州市の募集に4名の応募があり、2名を採用し、現在は1名が地域6次産業



胆沢城跡あやめ祭り『千年の夢あかり』

決算審査補助資料の充実を

質問

決算審査の補助資料として、すべての事業の行政評価調書を早期に作成配布する考えはないか問う。

市長

決算審査の充実のためにそのような方向で検討する。



ちばまさひろ 千葉 正文 議員(奥和会)